

会見・報道・広報	政策情報	統計情報	申請・お問い合わせ	農林水産省について
----------	------	------	-----------	-----------

ホーム > 基本政策 > 明治期の農林水産業発展の歩み > 土地改良 > セケ用水（石川県）

セケ用水（石川県）



[前のページ](#)

[次のページ](#)

セケ用水の歴史

セケ用水の誕生は、江戸時代末期に枝権兵衛、小山良左衛門によって行われた、富樫用水の改修がきっかけと言われています。その頃の取水口は、七つの用水がそれぞれ手取川に堰を築き取水していましたが、夏の日照りが続くと水不足となり、また洪水のたびに堰や取入口が壊されるといった被害に、農民たちは大変困っていました。富樫用水の改修は1年中水がたまっている安久涛ヶ淵（あくどがふち）、現在の白山市白山町から300mのトンネルで取水するというもので、明治2年に完成しました。

明治31年、明治の大改修といわれた合口事業に着手しました。合口事業は手取川の氾濫を防ぎ、安定した水量を確保するため、七つの用水の取水口を合併するというものでした。この明治の大改修は枝権兵衛らが行った事業が参考となり、手取川の安久涛ヶ淵に大水門、3つの隧道、7.8kmの幹線水路が整備されました。 明治36年、事業の完成と同時に手取川セケ用水普通水利組合が組織され、現在のセケ用水が誕生しました。

平成18年2月には、疏水百選に選定されています。また、平成26年9月には、「世界かんがい施設遺産」に登録されました。



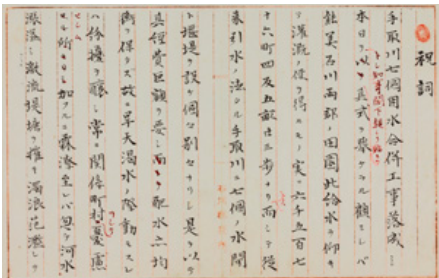
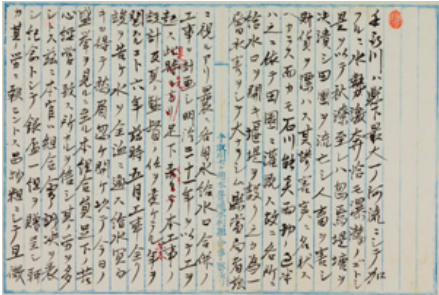
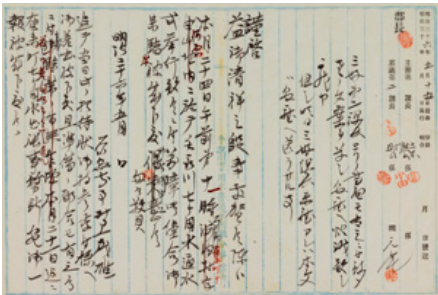
給水口通水式（明治36年）
高画質（JPEG：335KB）



現在の給水口
高画質（JPEG：356KB）

当時の資料

当時の貴重な資料のうち代表的なものを掲載します。詳細は担当までお問い合わせください。



通水式招待状案の決裁文書
高画質 (JPEG : 263KB)

[現代語訳](#)

水利組合管理者から石川県土木技師への感謝状
高画質 (JPEG : 316KB)

[現代語訳](#)

水利組合長の通水式祝詞
高画質 (JPEG : 217KB)

[現代語訳](#)

[前のページ](#)

[次のページ](#)

お問合せ先

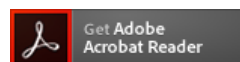
農村振興局設計課（広報G）

代表 : 03-3502-8111（内線 5561）

ダイヤルイン : 03-3595-6338

FAX番号 : 03-5511-8251

PDF形式のファイルをご覧いただく場合には、Adobe Readerが必要です。
Adobe Readerをお持ちでない方は、バナーのリンク先からダウンロードしてください。



公式SNS



関連リンク集

[農林水産省
トップページへ](#)

農林水産省

住所 : 〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1

電話 : 03-3502-8111（代表）[代表番号へのお電話について](#)

法人番号 : 5000012080001

ご意見・お問い合わせ

アクセス・地図

[サイトマップ](#)

[プライバシーポリシー](#)

[リンクについて・著作権](#)

[免責事項](#)

Copyright : Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries


このページ
の先頭へ